短期大学は地域に根ざした高等教育機関

短期大学の特徴

〈日本私立短期大学協会「短大クェスチョン」などから〉

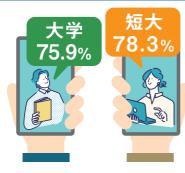
★夢がかなう資格・免許を取得

保育士、幼稚園教諭、栄養士、看護師、介護福祉士など、様々な国家資格・免許や民間資格が取得できる。

★先輩が短期大学を選んだ理由

1 資格取得や就職に強く、自分の夢を叶えられる。

就職率(就職者数/卒業者数)



短大が 2.4%高い

(出典:令和5年度学校基本調査)

2 将来の仕事につながる様な知識・技能が 身に付けられる。(身に付いた・ある程度身に付いたの合計)



短大が 12%高い

(修学支援新制度 給付型奨学金終了(予定者)へのアンケート調査【日本学生支援機構JASSO】)

3 自宅から通学でき、学費も安く抑えられる。

①自県内入学率

4大 36.7% **短大** 67.3% 短大が 30.6%高い

(出典:令和5年度学校基本調査)

②学費(トータルコストに優れ、とても経済的)

短期大学は2年制(または3年制)のため、4年制大学に比べて早く社会に出ることができます。その分、学費も抑えられ、経済的な負担を減らしたい人にとっても最適です。

大学の 半分以下!

私立短期大学 ¥2,022,932 私立大学 ¥4,738,710

(私立大学等の令和5年度入学者に係る学生納付金等調査【文部科学省】)

4 海外で活躍する人材になれる!

短期大学と 専門学校の **違い** 国際化が進む社会に合わせて、海外で活躍できる人材を育てるカリキュラムを組む短期大学が増えています。英語など語学のカリキュラムを用意するだけでなく、学年途中での留学や

海外語学研修を行っている短期大学も多くあります。

また、卒業時に授与される「短期大学士」の学位は、アメリカ やヨーロッパの2年制大学を卒業したものと同等のものとして

国際的にも認められています。そのため、海外の大学にも編入学できるほか、海外企業への就職を希望する際に大いに役立ちます。

